

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
子どもと児童文化	1	前期	演習	1	西元 道子／有岡 由香
<p>○授業の到達目標</p> <p>子どもを取り巻く環境についての基本的な知識を理解する</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育の内容における児童文化財の位置づけを理解する。</li> <li>2. 子どもに寄り添いながら共に文化的な生活を構築できる基礎的な知識・技能・感性を身につける。</li> <li>3. 子どもの遊びやイメージを豊かにし、感性を養う環境構成や、保育の展開方法を理解する。</li> </ol>					
<p>○授業の概要</p> <p>現代社会の中で生きる子どもたちの現状に目を向けつつ、文化的に豊かな生活を営むことについて考えるとともに、児童文化および児童文化財についての知識を深める。また、演習など体験的な学びの場を通して、保育技能を身につけ、保育の場における児童文化の展開について理解する。</p> <p>なお、必要に応じてティームティーチングの体制を整え、学生の理解を促すよう努めることとする。</p>					
<p>○授業計画</p> <p><b>第1回 児童文化とは何か</b></p> <p>【事前学修】 シラバスを確認して授業の概要等を確認する。</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った配布資料をもとに、内容を再確認する。</p> <p><b>第2回 子どもと絵本～赤ちゃん絵本を知る</b></p> <p>【事前学修】 本時のテーマについて、調べ学習を行う。</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った配布資料および紹介した絵本をもとに内容を再確認する。</p> <p><b>第3回 子どもと絵本～ものがたり絵本を知る</b></p> <p>【事前学修】 本時のテーマについて、調べ学習を行う。</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った配布資料および紹介した絵本をもとに内容を再確認する。</p> <p><b>第4回 子どもと絵本～絵本で学ぶ SDGs</b></p> <p>【事前学修】 本時のテーマについて、調べ学習を行う。</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った配布資料および紹介した絵本をもとに内容を再確認する。</p> <p><b>第5回 子どもと絵本～昔ばなし絵本を知る</b></p> <p>【事前学修】 本時のテーマについて、調べ学習を行う。</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った配布資料および紹介した絵本をもとに内容を再確認する。</p> <p><b>第6回 子どもと絵本～読み聞かせがもたらすもの</b></p> <p>【事前学修】 本時のテーマについて、調べ学習を行う。</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った配布資料をもとに内容を再確認し、自己の考えをノート等にまとめる。</p> <p><b>第7回 演習（絵本の読み聞かせ）</b></p>					

【事前学修】読み聞かせを行う絵本を選書し、読み聞かせの練習に取り組む。

【事後学修】グループ内での意見交換をもとに、よりよい実践に向けた改善を行う。

#### 第8回 保育の場における児童文化財の活用について～紙芝居や人形劇を知る

【事前学修】本時のテーマについて、調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った配布資料および紹介した教材をもとに内容を再確認する。

#### 第9回 保育の場における児童文化財の活用について～ペープサート・パネルシアター・エプロンシアターなどを知る

【事前学修】本時のテーマについて、調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った配布資料および紹介した教材をもとに内容を再確認する。

#### 第10回 保育の場における児童文化財の活用について～わらべうたや伝承遊びを知る

【事前学修】本時のテーマについて、調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った配布資料および紹介した教材をもとに内容を再確認する。

#### 第11回 保育の場における児童文化財の活用について～おはなしを語る

【事前学修】本時のテーマについて、調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った配布資料および紹介した教材をもとに内容を再確認する。

#### 第12回 保育の場における児童文化財の活用について～劇あそびの展開

【事前学修】本時のテーマについて、調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った配布資料および紹介した実践記録をもとに内容を再確認する。

#### 第13回 子どもとおもちゃ

【事前学修】本時のテーマについて、調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った配布資料および実践の感想をもとに内容を再確認する。

#### 第14回 著作権について学ぶ

【事前学修】本時のテーマについて、調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った配布資料および紹介した教材をもとに内容を再確認し、理解が不十分な内容について、インターネット資料等を検索して学びを深める。

#### 第15回 児童文化を生かした保育環境について

【事前学修】本時のテーマについて、調べ学習を行う。

【事後学修】これまでの授業で取り扱った配布資料をもとに学びを振り返り、概略についてまとめる。

#### ○教員の実務経験と授業の関連

幼稚園教諭として園で日常的に児童文化財を活用していた経験および絵本専門士として地域の読書活動の推進に携わった経験を活かし、子どものための文化のあり方について教授する。

○テキスト

必要に応じて資料を配布する。

○参考書・参考資料等

「保育をゆたかに 絵本でコミュニケーション」 村中 李衣. かもがわ出版

「認定絵本土養成講座テキスト」 絵本専門士委員会. 中央法規

「演習 児童文化」 小川 清実. 萌文書林

「絵本から学ぶ子どもの文化」 浅木尚実. 同文書院

「幼稚園教育要領解説」(最新版) 文部科学省. フレーベル館

「保育所保育指針解説」(最新版) 厚生労働省. フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(最新版) 内閣府・文部科学省・厚生労働省. フレーベル館

○学生に対する評価

授業への取組20% 定期試験80%